TRADE MARK

三精塗料工業株式会社
〒639-1037　奈良県大和郡山市額田部北町 1261-5
TEL 0743-56-8611　*E.mail : info@sansei-paoint.co.jp*
FAX 0743-56-8621　*URL:http://www.sansei-paint.co.jp*

ウレタン樹脂系電気絶縁塗料

ＵＰ４１　ｸﾘﾔｰ/ﾚｯﾄﾞ/ﾌﾞﾗｯｸ/ﾎﾜｲﾄ

電気絶縁塗料　ＵＰ４１は、密着性と耐候性を持たせた塗料です。
従来、変成エポキシ樹脂系の「ＥＰ－２１」、「ＥＰ－５１」の欠点であった耐候性を改良するために開発された無黄変タイプのウレタン樹脂系の電気絶縁塗料です。

Ⅰ．特徴

１．無黄変タイプのウレタン樹脂系塗料であり、耐候性に優れる。
２．光沢がある。
３．レベリング性に優れる。
４．電気絶縁性能に優れる

Ⅱ．性状

外　観　主剤：クリヤー：微黄色透明粘稠液　各色：赤／黒／白
　　　　硬化剤：淡黄色透明
比　重　主剤：0.98～1.22　硬化剤：1.02
配合比　主剤：硬化剤＝４：１　（重量比）
粘　度　岩田カップ　ＮＫ-２　２０℃　主剤に対するシンナー希釈量

クリヤーの場合

希釈量	原液	10%	20%	30%	40%	50%	60%
粘　度	25秒	19秒	15秒	13秒	12秒	11秒	10秒

乾　燥　指触：20分　半硬化：3時間　硬化：7時間（塗布量：7g／尺^2）
可使時間　8時間以上

Ⅲ．使用方法

１．　調整配合　：主剤：硬化剤＝４：１　（重量比）
２．　スプレー塗装：ウレタンシンナーで３０～４０％希釈（粘度：１１秒前後）
３．　刷毛塗り塗装：ウレタンシンナーで２０～３０％希釈

SANSEI PAINT SANSEI PAINT

Ⅳ．注意事項

１．電気絶縁塗料　ＵＰ４１の硬化剤は、速乾性の為、空気中の水分と敏感に反応し易いので、使用後は必ず密封して下さい。

２．配合比　４：１　を厳守して下さい。万一間違った場合は、絶縁性能その他の性能を発揮出来なくなる場合がありますので、充分御注意下さい。

３．電気絶縁の原理は、塗膜の絶縁性能に依存します。
従って、塗膜欠陥があると、性能を発揮出来ません。１回で厚塗りするよりも薄く複数回塗り重ねする方が塗膜欠陥を少なく出来るので、２回以上（複数回）塗り重ねすることが望ましい。

４．硬化条件は、温度が１０℃上昇すると、反応速度が約２倍速くなり、従って、硬化時間は約半分に成ります。加熱は硬化時間を短縮するのに有効です。

５．本塗料は、無黄変ウレタン樹脂系塗料ですので、密着は比較的良好ですが、被塗物の状況によっては、密着が甘い場合が有ります。この場合には、素材と密着の良い、密着プライマーの様な下塗り材で予め処理して戴きますよう、お願い致します。

６．上に塗装する場合には、リフティングの可能性がありますので、基本的に、弱溶剤系の塗料をご使用下さい。

Ⅴ．一般的塗布条件

１．前処理
ペーパー掛け　＃１５０～＃１８０　サンドペーパー、又はケレン
素地を清浄にし、かつ、素地を粗して、密着性を向上させます。
研磨後は、研磨粉等を十分に除去します。

２．密着プライマー塗布
素材により密着性が左右されるので、密着性が気になるような場合には、、密着プライマーを予め塗布される事をおすすめします。

３．電気絶縁塗料　ＵＰ４１　の主剤と硬化剤を４：１（重量比）の割合で良く混合して塗布してください。塗膜中に泡や異物が入りますと、絶縁破壊されやすくなるので、泡や異物が入り込まないように注意してください。

４．ウレタン系塗料用の硬化促進剤が有りますが、これを添加すると、導電性が上がる場合が多いので、使用しないでください。

Ⅵ．その他

入り目：２０ｋｇセット、５ｋｇセット